

2013年2月1日

(株)東京環境測定センターニュース

(No. 173)

1. 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令」が閣議決定されました。(平成25年1月18日)

1,4-ジオキサンについては、平成21年11月30日の環境省告示により、健康保護に係る環境基準(0.05mg/L)及び地下水環境基準(0.05mg/L)が設定されました。さらに下水道法施行令の改正(平成24年5月25日施行)により、特定施設を設置する事業場に対する下水排除基準に新規規制物質として追加されました。これを受け各自治体では、条例を改正し1,4-ジオキサンの水質規制を行っているところです。

今回の政令の改正は、特定の施設から排出される一定濃度以上の1,4-ジオキサンを含む産業廃棄物を特別管理産業廃棄物に指定するとともに、一定濃度以上の1,4-ジオキサンを含む燃え殻及びばいじんについては、遮断型最終処分場へ埋立処理を行うものとするなど、埋立処分基準等の整備を行うものです。有害物質である1,4-ジオキサンについて、最終処分場の放流水等からの排出を抑制するため、放流水中の1,4-ジオキサンに濃度基準を設け、最終処分場に埋立処分する1,4-ジオキサンを含む廃棄物に係る処理基準を強化することが改正の趣旨です。

改正の概要は下記の通りです。施行は平成25年6月1日です。

(1)特定の施設から排出される一定濃度以上の1,4-ジオキサンを含むばいじん、廃油(廃溶剤)、汚泥、廃酸又は廃アルカリを、特別管理産業廃棄物に指定します。

(2)一定濃度以上の1,4-ジオキサンを含む燃え殻及びばいじんについては、遮断型最終処分場へ埋立処分を行うものとするなど、埋立処分基準等の整備を行います。

1,4-ジオキサンとはどのような化学物質なのでしょうか。

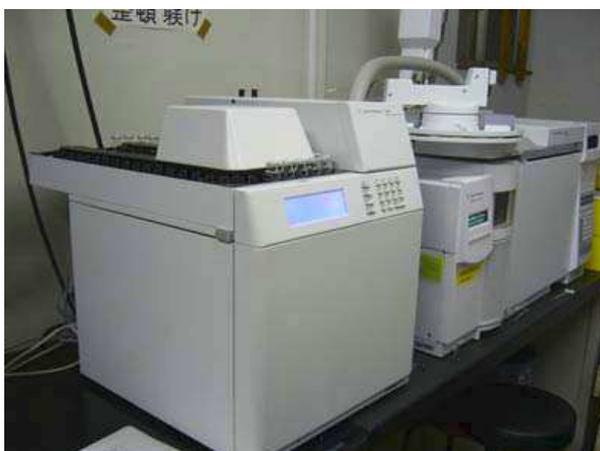
1,4-ジオキサンは、 $C_4H_8O_2$ という分子式で示され、常圧常温において無色透明の液体の有機化合物です。化学工業、医薬品製造業、繊維工業、一般機械器具製造業で、主に有機合成反応溶剤として用いられています。工業用途以外でも、排出源として、廃棄物からの浸出、家庭排水などがあります。環境

中では分解しにくく、除去も困難であるとされています。人への健康影響も報じられています。

1,4-ジオキサン分析では当社の分析機器が活躍します。

センター設備紹介 (Vol. 29)

GC-MS(ガスクロマトグラフ質量分析装置) Agilent GC6890/5975B MSD



今回のセンターニュースの話題になっている分析を行う装置のご紹介をします。

この装置は、水質、土壌、大気等で規制の対象項目となっている、揮発性有機化合物(VOC)測定用の装置です。

この装置を用いて1,4-ジオキサンの分析を行うことができます。実は1,4-ジオキサンもVOCに該当します。VOCとは、揮発性を有し、大気中で気体状となる有機化合物の総称で、WHO(世界保健機関)ではその中でも、沸点が50℃~260℃の物質をVOCと分類しています。

御質問、問合せは、営業・総務グループ 課長 坂井 TEL03(3895)1924 までお願いします。

お知らせ

2月1日より本社が移転しました。ご案内申し上げます。

新住所： 〒116-0012 東京都荒川区東尾久八丁目3番18号 2階

TEL 03(3895)1141 FAX 03(3895)4396

FAX、TELは変わっておりません。

今後ともよろしく願いいたします。